

## 令和7年度第9回川口市朝日環境センター施設整備審議会 議事録

- 1 開催日時 令和8年1月9日（金）  
午後2時00分～午後3時00分まで
- 2 会 場 リサイクルプラザ棟4階研修室
- 3 出席委員 (1) 川口市朝日環境センター施設整備審議会委員：13名  
市民 : 大谷委員、大塚委員  
学識経験者 : 八鍬会長、藤原副会長、橋詰委員  
民間団体からの選出者：田中委員、小林委員、藤田委員、  
中原委員、浅羽委員、中村委員、  
上倉委員、今井委員  
  
(2) 事務局：17名  
須藤環境部長、大津資源循環課長、岩田環境施設課長、  
平山朝日環境センター所長、岩下リサイクルプラザ所長、  
塚平鳩ヶ谷衛生センター所長 他5名  
公益社団法人全国都市清掃会議 奥津技術部課長  
パンフィックコンサルタンツ株式会社 山崎技術課長 他4名
- 4 欠席委員 2名 林委員、石川委員
- 5 傍聴人 4名
- 6 議事等 議事  
(1) パブリック・コメントの結果について  
(2) 答申（案）について

## 7 審議会議事録

1 開会	
2 議事	
(1) パブリック・コメントの結果について	
事務局	資料1「パブリック・コメントの結果について」に基づき説明。
事務局	資料2「基本計画修正（案）」に基づき説明。
全員	質疑なし。
(2) 答申（案）について	
事務局	資料3「朝日環境センター施設整備基本計画の策定に関する事項について（答申）（案）」及び資料4「朝日環境センター施設整備基本計画 諮問事項に関する審議結果報告書（案）」に基づき説明。
委員	市民による分別も大切であるが、市として国や事業者に対し、分別しやすい仕組みづくりや対応を求めていく旨の文章を加えるとさらに良い内容になるのではないか。
事務局	現在、そうした取組みが進められているため、会長、副会長と相談し、記載内容を検討したい。
委員	市民だけが努力しても限界があり、さらに言えば、市だけでなく国や業界との連携を含めた取組みが求められる。本計画の枠を超える内容となるかもしれないが、より根本的な視点から検討する余地がある。
議長	内容としては重要であるが、記載については検討したい。
(3) その他	
委員	今後、パブリック・コメント等の周知に際しては、広報かわぐちや市ホームページだけでなく、SNSの活用や関係団体への協力依頼など、幅広い手法を取り入れるべきである。朝日環境センターの整備に限らず、リチウムイオン電池の分別排出を含めた環境啓発についても、時代に即した手法による周知が大切である。

委員	ごみ処理においては適正処理が最重要であるが、現在では資源循環や脱炭素の観点も求められ、非常にコストが掛かる。環境省ではコスト低減の観点を含めた発注仕様書の手引きの改定を進めている。基本計画の策定後には、発注に向けた作業が進められるものと思われる。コスト低減にも十分意識して取り組む必要がある。
議長	全体を通して何か意見・質問はあるか。他になければ本日の議事を終了とする。
事務局	2月4日の答申をもって、審議会委員の任期が満了となる。今後ご指導、ご鞭撻いただくようお願い申し上げます。
3 閉会	

会議の概要については、以上のとおりです。

令和8年1月29日

川口市朝日環境センター施設整備審議会

会 長.....(八鍬会長署名).....

委 員.....(浅羽委員署名).....